



各位

2022年2月24日

会社名 株式会社ジェイック
代表者名 代表取締役 佐藤 剛志
(コード番号 7073 東証マザーズ)

大学教職員向けに、6年連続で中退率を減少させた九州産業大学とセミナー開催 昨年、好評を得たので今年も開催 3月3日にオンラインにて

当社は、大学教職員向けオンラインセミナー『6年連続・大学中退率を減少させた成果事例』を3月3日（木）に開催します。本セミナーへは、中退予防等に関するプロジェクトを多数展開している九州産業大学（所在地：福岡市東区、学長：榊泰輔）の一ノ瀬大一氏をお招きし、同大学の取り組み事例についてもお話しいたします。



<大学も学生支援に悩んでいる>

文部科学省が2021年に行った中退に関する調査によると、新型コロナウイルスの影響で国公立の大学や短大、高等専門学校を中退した学生は701人で、前年同時期より316人増え、1.8倍になっています（調査期間2021年4～8月、2021年11月19日公表）。このような新型コロナウイルスの影響をはじめ、さまざまな経済環境の変化の中で、大学のあり方が問われ始めています。

大学教職員の方からも、「授業はオンライン化したが、学生の生活サポートまではオンライン化できていない」「学生から悩みがたくさん寄せられるが、人員も足りず、対応しきれない」「学生が何に困っているのか、大学として何に注力して支援をすればよいかわからない」といった声が寄せられています。

そこで、大学の立場からの本質的な学生支援をテーマに、大学教職員の方を対象としたセミナーを企画しました。九州産業大学と同テーマで開催するセミナーは、昨年に続き、今回で2回目となります。

本セミナーにご登壇いただく一ノ瀬大一氏は、九州産業大学にて、大学改革の重要事項である「教育改革」「中退予防」「高大接続」を主軸に、全学共通カリキュラムである「KSU基盤教育」の導入をはじめ、中退予防に関する13件のプロジェクトの展開、育成型入試の導入など、多様な業務の中心的役割を担ってきた学生支援のスペシャリストです。近年は、中退予防や高大接続などについて、学内外からの依頼による研修や講演を数多く行っています。

<『6年連続・大学中退率を減少させた成果事例』概要>

日時 : 2022年3月3日（木）15:00-16:30

- 方法 : Zoom によるオンライン開催
参加費 : 無料
定員 : 80 名 ※定員を超えた場合、先着順とさせていただきます。
対象 : 就職課、学生課、教務課のご責任者様、ご担当者様
内容 : ①6年連続で中退率を減少させた九州産業大学の取組事例
②大学組織を動かすためのヒント
③修学意欲向上及びキャリア教育のご案内

申込 URL : <https://form.run/@jaic-daigaku-seminar-220303>

ご登壇：九州産業大学 一ノ瀬 大一（いちのせだい）様

K S U

2003年3月に学校法人中村産業学園（九州産業大学）に入職。総務部に配属され、10年間学長秘書を務める。

その後、教務係長として、大学改革の重要事項である「教育改革」「中退予防」「高大接続」を主軸に、全学共通カリキュラムであるKSU基盤教育の導入をはじめ、中退予防に関する13プロジェクトの展開、育成型入試の導入などの多様な業務の中心的役割を担う。また、準硬式野球部コーチとしての活動をはじめ、SDコーディネーター、コーチング専門資格であるCC認定コーチ、CL公認ファシリテーター、2030SDGsファシリテーター及びSDGs de 地方創生ファシリテーターなど、複数の認定資格を取得。近年は、中退予防や高大接続などの学内外からの依頼による研修や講演を数多く行っており、社会に繋がる学びを意識した幅広い活動を推進している。2018年8月より現職。



【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail : info@jaic-g.com TEL 03-5282-7600 FAX 03-5282-7607